

ポンプ場運転管理業務委託仕様書

（目 的）

第1条 この仕様書は宮町、大口、沖スポンプ場、外五曲、中川西部、中川東部排水機場（以下「ポンプ場」という）における施設の管理業務の適正な実施について必要な事項を定める。

（用語の定義）

第2条 仕様書に使用する用語の定義は、下記に定める。

(1)「委託者」とは、松阪市長をいう。

(2)「受託者」とは、ポンプ場運転管理業務の実施に関して、委託者と契約書を締結した会社又は、その他の法人をいう。

（履行業務）

第3条 受託者は、ポンプ場の公共的使命の重大さを認識し、管理業務を円滑に遂行するとともに、ポンプ場としての機能を十分発揮できるよう、業務を履行するものとする。

（施設の概要）

第4条 業務を行なう施設の概要は、別表（主要機器一覧）のとおりとする。

（業務の内容）

第5条 業務の内容はポンプ場の各施設の運転操作、監視記録及び点検整備とこれらに付随する一切の業務とし、主な業務は下記のとおりとする。

(1) ポンプ場の運転管理及び運転操作監視業務

(2) 各施設機器の整備点検及び簡易な修繕

(3) ポンプ場内の清掃及び施設管理

(4) 各種監視事項の記録作成

(5) その他上記業務の関連事項

（施設の運転管理等）

第6条 受託者は、ポンプ場機能が常に発揮できるよう施設機器を整備、点検を行うものとする。また受託者は施設機器の日常点検を行う他に、毎月必要な定期点検を行うものとする。

また、運転操作上、必要な業務等は、良識ある判断で行わなければならない。

（組織構成）

第7条 業務総括責任者 1 名、業務副総括責任者 1 名、業務従事者 8 名以上を、専従にて業務に従事すること。なお、業務総括責任者、業務副総括責任者及び業務従事者は直接雇用者であること。

- 2 受託者は、第15条の規定に係らず本業務委託契約締結と同時に、本業務履行のための業務従事者一覧を委託者に提出するものとする。

(本業務の履行に必要な資格)

第8条 本業務を履行するにあたり、次に記載する資格者を業務総括責任者、業務副総括責任者及び業務従事者にて確保するものとする。

- (1) 下水道処理施設管理技士又は「下水道第3種技術検定又は下水道管理技術認定試験(処理施設)の合格者」で下水道処理施設管理技士と同等の実務年数がある者
- (2) ポンプ施設管理技術者(2級以上)の資格者
- (3) 電気工事士(1種)の資格者
- (4) 危険物取扱者(乙種第4類)以上の資格者
- (5) クレーン運転技能講習修了者
- (6) 玉掛技能講習修了者
- (7) 酸素欠乏(第2種)・硫化水素危険作業主任者
- (8) その他労働安全衛生法関係で必要な資格者

(業務総括責任者及び業務副総括責任者の選任)

第9条 受託者は、本仕様書第11条の1)と2)に記載する資格者基準により、業務総括責任者及び業務副総括責任者を選任し、氏名、生年月日、職名、経歴を記載した書類を委託者に提出しなければならない。

(業務従事者の報告)

第10条 受託者は、本仕様書第11条の3)に記載する資格基準により、業務従事者となった者の氏名、生年月日、職名、経歴、職務分担を記載した書類を委託者に提出しなければならない。

(業務総括責任者、業務副総括責任者及び業務従事者の資格基準)

第11条 業務総括責任者、業務副総括責任者及び業務従事者は、電気並びに機械技術者で構成するものとし、下水道法で定める資格、経歴を有するものであるほか、配置させる人員で第8条に示す資格者を確保すること。

1) 業務総括責任者の資格基準

「下水道処理施設管理技士」で、下水道雨水ポンプ場の運転管理業務責任者として3年以上の実務経験を有する者、又は「下水道第3種技術検定又は下水道管理技術認定試験(処理施設)の合格者」で下水道処理施設管理技士と同等の実務年数があり、下水道雨水ポンプ場の運転管理業務

責任者として３年以上の実務経験を有する者を配置すること。

2) 業務副総括責任者の資格基準

「下水道処理施設管理技士」で、下水道雨水ポンプ場の運転管理業務を１年以上の実務経験を有する者、又は「下水道第３種技術検定又は下水道管理技術認定試験(処理施設)の合格者」で下水道処理施設管理技士と同等の実務年数があり、下水道雨水ポンプ場の運転管理業務を１年以上の実務経験を有する者を、配置すること。

3) 業務従事者の資格基準

下記のいずれかの条件を満たし、委託者が認める者であること。

- (1) 第８条に示す何れかの資格を有し、下水道関連施設(雨水ポンプ場・汚水処理場)運転管理業務の１年以上の実務経験を有する者。
- (2) 下水道雨水ポンプ場運転管理業務の１年以上の実務経験を有する者。

(業務総括責任者の職務)

第 12 条 業務総括責任者の職務は、下記の通りとする。

- (1) 現場の最高責任者として、業務従事者の指導監督を適切に行うこと。
- (2) 業務従事者のポンプ場施設機器の技術習得に努めること。
- (3) 委託者との連絡を密にし、指示事項の遂行に勤めること。
- (4) 契約書、仕様書及び現場業務内容を十分把握し、業務を適正、円滑に遂行すること。
- (5) 報告書類の提出等総括的な業務を行うこと。
- (6) 故障等異常事態並びに緊急事態が発生したとき、又発生する恐れがある場合には、適切な処理を講じるとともに、昼夜を問わず委託者に連絡し、指示を受けること。

(業務副総括責任者の職務)

第 13 条 業務副総括責任者の職務は、業務総括責任者の職務を補佐し、業務の円滑な履行に努めなければならない。また、業務総括責任者が不在の場合においては、職務を代理しその職責を負うものとする。

(業務総括責任者、業務副総括責任者及び業務従事者の認定取消)

第 14 条 業務総括責任者、業務副総括責任者及び業務従事者で、業務上不適格と認められた場合は、認定を取消すものとする。この場合、受託者は速やかにポンプ場から退場させ、委託者の承認を受けた代行者を業務に従事させなければならない。

(業務計画書)

第 15 条 受託者は、本業務委託契約締結後 14 日以内に運転管理業務計画書を委託者に提出し、承認を受けなければならない。

2 運転管理業務計画書には、下記の内容等を記載すること。

- (1) 業務従事者届
- (2) 業務概要
- (3) 業務体制
- (4) 現場組織表
- (5) 保守点検作業(点検基準)
- (6) 作業(月間・年間)計画書
- (7) 緊急連絡体制・配備体制表
- (8) 労務管理
- (9) 安全衛生管理 等

(報告書)

第 16 条 受託者は、下記の報告書等の整理を行い、委託者に速やかに提出し、承認を受けなければならない。

- (1) 運転管理業務日報・月報・年報
- (2) 点検記録表
- (3) 警戒配備報告書
- (4) 不具合報告書
- (5) 打合せ記録及びその他必要な書類

(平常時業務体制)

第 17 条 本業務の管理体制は下記の通りとする。

管理対象ポンプ場	管 理 体 制
宮町ポンプ場 (365 日)	24 時間常駐による運転操作監視業務及び保守点検業務
大口ポンプ場	昼間駐在による運転操作監視業務及び保守点検業務
沖スポンプ場・外五曲排水機場	昼間の保守点検業務及び運転操作業務
中川西部排水機場 (365 日)	昼間の保守点検業務及び運転操作業務 夜間駐在による運転操作監視業務

中川東部排水機場	昼間の保守点検業務及び運転操作業務
----------	-------------------

*大口・沖スポンプ場、外五曲・中川東部排水機場は土日祝日を除く

*除塵スクリーンについては、降雨時には目詰まりが予想されるので、緊急時に備えて、塵埃の除去を行い排水に支障をきたさないようにするものとする。

(緊急事態発生時の配備体制)

第 18 条 ポンプ場を円滑に運転管理するために、大雨、台風、地震、津波等の自然災害や火災、爆発、漏油の事故等の緊急事態に備えて配備体制を確立しなければならない。

2 風水害時（大雨・洪水警報等の発令時）には、下記の人員を緊急配備しなければならない。

風水害時（大雨・洪水警報発令、台風等）の緊急配備人員

ポンプ場	宮 町 ポンプ場	大 口 ポンプ場	沖 ス ポンプ場	外 五 曲 排水機場	中川西部 排水機場	中川東部 排水機場
配置人員	2 人	3 人	2 人	1 人	1 人	1 人

*気象情報の収集を行い、警報発令に備えて準備体制を整えておくこと。

*状況に応じて増員配備の必要が生じた場合、速やかに行うこと。

*緊急配備時において、宮町・大口・中川西部・中川東部は30分以内、沖ス・外五曲は1時間以内に少なくとも1名以上を配置し排水運転ができること。

(点検保全)

第 19 条 点検は、施設の保全及び機器類の安全な運転を目的として、下記の事項に留意し行わなければならない。

(1) 日常点検は外観・音・臭気及び温度等により判定し、異常があれば速やかに報告を行わなければならない。

(2) 機器類の保全業務は保護装置の作動状況、シーケンスチェック、計測器の調整、給油、消耗品の交換、清掃を行わなければならない。

(施設の修繕等)

第 20 条 施設の修繕業務は、機器類の部品交換(消耗、変形、破損等の生じたもの)、配管類の破損、詰まり等、構造物(ドア、窓、シャッター、換気、空調、給排水、照明等)の施設の保全塗装等、備付の工具材料を用いて現場で修繕可能な簡易なものについては行わなければならない。

2 改造業務は委託者と協議し、不備なものを加工し取り付け、不要なものは改善を、備付の工具材料を用いて簡易にできるものは行わなければならない。

- 3 備品類は各種の作業に必要なものを貸与するが、故障または破損、紛失した場合は直ちに報告し、委託者の指示によりその処理をしなければならない。

(労務管理)

第 21 条 業務従事者の勤務については、労働基準法および関係法令を遵守し、勤務させなければならない。

- 2 受託者は、業務従事者の労務管理の一切の責任を負うものとする。本業務の公共的使命の重要性及び特殊性を念頭におき、業務従事者のストライキ、退職、欠勤等に対処できる体制を整えておかなければならない。

(業務従事者の安全管理)

第 22 条 業務上危険が伴う作業については、業務従事者に対し、常に労働安全の指導と向上をはかり、有資格者を従事させ、事故の防止に努めなければならない。

(業務従事者の保健衛生管理)

第 23 条 業務従事者の保健衛生管理を十分に行い、定期的に健康診断を行うものとし、その費用は受託者において負担しなければならない。

(事故の措置)

第 24 条 管理上の事故や機器の故障等が発生した場合において、委託者は速やかに受託者に報告するとともに、適切な措置を講じなければならない。

(火災の防止)

第 25 条 施設の火災を未然に防止するため、各施設ごとに火気取り扱い責任者を選任し、火気の正確な取扱い及び後始末を徹底させるとともに消防用設備の定期点検を実施しなければならない。

(警備及び盗難の防止)

第 26 条 設備機器工具類の盗難及び侵入者の防止については十分監視に勤め、場内を適時巡回し警備しなければならない。

(危険物及び劇薬物の取扱い)

第 27 条 危険物及び劇薬物の取扱いのともなう作業は特に注意して従事するものとする。

(施設等の使用)

第 28 条 業務遂行上必要な施設(業務従事者詰め所等)および備品類の使用は無償とするが、その使用に関しては注意を持って、維持管理しなければならない。

(完成図書及び特殊工具)

第 29 条 業務遂行上必要と認めた完成図書および特殊工具等は委託者が貸与する。

- 2 受託者は、貸与された物品について台帳を作成し、その保管状況を明らかにしておかなければならない。
- 3 貸与品を損傷、または紛失した場合には、受託者がこれを弁済する。
- 4 点検整備、小規模修繕に必要な小型工具類は、原則として受託者の負担とする。

(経費の負担)

第 30 条 業務の履行に必要な物品経費の負担は次表の通りとする。

委 託 者 負 担 分	受 注 者 負 担 分
・ 電気料金 ・ 電話使用料金 ・ 事業用燃料 ・ 上下水道使用料	・ ガス使用料 ・ その他(日用品、事務用品、通信機材、通信費)

原則、下水道施設維持管理積算要領に従うものとし、上記の表に記載のないものに関しては甲乙協議のもとで決定するものとする。

(業務の引継)

第 31 条 受託者は、業務開始日までに業務予定者全員が、委託者の指導により前年度までの受託者と円滑に業務の引継を行わなければならない。また、委託期間満了に伴う引継も委託者の指示により、円滑に行わなければならない。なお、前年度までの受託者からの引継に要する費用は、受託者が負担するものとする。

- 2 委託期間が満了したときは、使用施設を委託者の指示する状態に、指示した日までに復旧しなければならない。

(協力体制)

第 32 条 委託者が行うポンプ場管理に必要な訓練等、発注者の依頼があるときは、これに協力しなければならない。

- 2 導水路において、油等の流出や障害物があるときは、これを撤去し、撤去が不可能なときは、委託者の指示を受け、導水路の機能確保に努めること。
- 3 施設管理に必要な部分の除草など定期的実施し、良好な施設環境を保持しなければならない。また、夜間照明や騒音などについては、地域住民、並びに生活環境に配慮すること。

(業務委託料の支払)

第 33 条 業務委託料の支払いは、60 回均等分割の月払とし、支払い費用に 1,000 円未満の端数がある

場合は、最終月にあわせて支払いをするものとする。

(疑義事項等)

第 34 条 この仕様書に定める事項についての疑義及び業務遂行にあたり、不明瞭な事項及び、

本仕様書に明記されていない事項については、当事者双方が協議のうえ委託者の指示に従わなければならない。

(その他の業務)

第 35 条 ポンプ場調整池内の除草、庭園内樹木の剪定業務を適宜実施すること。

《別表》

主要機器一覧 宮町ポンプ場

機 器 名	台 数		規 格
愛宕川ゲート	1	門	幅 2,600mm×高さ 1,600mm 電動機 2.2kW
分岐ゲート	1	門	幅 2,600mm×高さ 2,150mm 電動機 1.5kW
流入ゲート	3	門	幅 1,400mm×高さ 1,900mm 電動機 2.2kW
し渣ホッパー	1	基	容量 5m ³
沈砂ホッパー	1	基	容量 3m ³
し渣搬出機	2	台	ベルトコンベアー 電動機 3.7kW・2.5KW
沈砂掻揚機	1	台	V バケット方式 揚砂量 3.5～13.8t/Hr
沈砂搬出機	1	台	能力 17.3t/Hr 速度 6m/min
沈砂洗浄水ポンプ	1	台	吐出量 1.4m ³ /min 揚程 21.5m
粗目除塵機	1	台	掻揚能力 0.081m ³ /回 速度 8.2m/min
スキップホイスト	1	台	ワイヤロープ式 電動機 2.2kW
細目除塵機	1	台	2 段式レーキ掻揚機 目幅 40mm
重油地下タンク	1	基	10kL 鋼製タンク
ポンプ電動機	1	台	110kW 440V 60Hz
ポンプエンジン	2	台	460ps 1,000rpm
雨水ポンプ 700mm	1	台	斜流ポンプ 吐出量 1.25m ³ /s
雨水ポンプ 1,400mm	2	台	斜流ポンプ 吐出量 4.85m ³ /s
自家用発電機	1	台	出力 250KVA 440V 60Hz エンジン出力 300ps

エンジンポンプ補機設備	1	式	始動空気設備、燃料移送設備、冷却設備、潤滑設備 ほか
電気設備	1	式	受変電設備、計装設備 ほか

主要機器一覧 大口ポンプ場

機 器 名	台 数		規 格
流入ゲート（１系）	1	門	幅 3,500mm×高さ 3,500mm 電動機 3.7kW
流入ゲート（２系）	1	門	幅 2,500mm×高さ 3,500mm 電動機 3.7kW
放流ゲート（１系）	1	門	鋼製ローラーゲート 幅 6,070mm×高さ 2,500mm
放流ゲート（２系）	1	門	鋼製ローラーゲート 幅 3,500mm×高さ 2,500mm
門型揚砂機	1	台	爪付グラブバケット 1.7t 揚程 9.4m
粗目走行式除塵機（１系）	1	台	掻揚速度 8.6m/min 走行 7.5m/min 能力 3.7kW
粗目走行式除塵機（２系）	1	台	掻揚速度 8.05m/min 走行 5.02m/min 能力 3.7kW
定置型自動除塵機（１系）	5	台	伸縮アーム式 速度 7.3m/min
定置型自動除塵機（２系）	3	台	連続式 速度 3.0m/min
し渣搬出機	3	台	ベルトコンベアー式 速度 20m/min
	2	台	ベルトコンベアー式 速度 24m/min
スキップホイスト	1	台	ワイヤロープ式 バケット容量 0.3m ³ 定格荷重 240kg
し渣ホッパー	1	基	角型自立式 容量 5m ³
重油地下タンク	2	基	5kL×2 基
ポンプエンジン（１系）	3	台	220ps 1,000rpm×1 台 650ps 750rpm×2 台
ポンプエンジン（２系）	2	台	180kW 1,500rpm×1 台 450kW 1,000rpm×1 台
雨水ポンプ 1,000mm	1	台	斜流ポンプ 吐出量 2.2m ³ /s
雨水ポンプ 1,000mm	1	台	斜流ポンプ 吐出量 3.1m ³ /s
雨水ポンプ 2,200mm	3	台	斜流ポンプ 吐出量 10.4m ³ /s

自家用発電機	1	台	出力 300kVA 220V 60Hz エンジン出力 267kW
エンジンポンプ補機設備	1	式	始動空気設備、燃料移送設備、冷却設備、潤滑設備 ほか
電気設備	1	式	受変電設備、計装設備 ほか

主要機器一覧 沖スポンプ場

機 器 名	台 数		規 格
流入ゲート	1	門	幅 1,650mm×高さ 1,650mm 電動機 1.5kVA
放流ゲート	2	門	幅 2,000mm×高さ 2,000mm 電動機 2.2kW
除塵機	1	台	ステンレス製ロータリー式 レーキ速度 5m/min
沈砂揚砂機	1	台	能力 0.2m ³
重油地下タンク	1	基	10kL
ポンプエンジン	2	台	450ps 750rpm
雨水ポンプ 3,000mm	2	台	スクリーポンプ 吐出量 3.4m ³ /s
自家用発電機	1	台	出力 70kVA 220V 60Hz エンジン出力 90ps
エンジンポンプ補機設備	1	式	始動空気設備、燃料移送設備、冷却設備、潤滑設備 ほか
電気設備	1	式	受変電設備、計装設備 ほか

主要機器一覧 外五曲排水機場

機 器 名	台 数		規 格
流入ゲート	1	門	幅 1,200mm×高さ 1,000mm 電動機 0.75kW
吐出ゲート	1	門	幅 1,200mm×高さ 800mm 電動機 1.5kW
自動除塵機	1	台	ロータリー式 高さ 3.6m 速度 3m/min
燃料タンク	1	基	390L
ポンプ電動機	2	台	電動機 3.7kW 200V 60Hz
雨水ポンプ 500mm	2	台	着脱式水中ポンプ 吐出量 0.5m ³ /s
自家用発電機	1	台	出力 150kVA 220V 60Hz エンジン出力 180ps
電気設備	1	式	受変電設備、計装設備 ほか

主要機器一覧 中川西部排水機場

機 器 名	台 数		規 格
流入ゲート	2	門	鋼製ローラーゲート 幅 2,500mm×高さ 1,500mm
放流ゲート	1	門	鋼製ローラーゲート 幅 3,000mm×高さ 1,500mm
樋管ゲート	1	門	鋼製ローラーゲート 幅 3,000mm×高さ 1,500mm
除塵機	2	台	連続式背面降下前面掻揚型スクリーン巾 40mm
し渣搬出機	1	台	トラフ型ベルトコンベアー9,000×600mm
コンテナ吊上げ機	1	台	揚程 4m 定格荷重 0.2t
重油地下タンク	1	基	横置円筒型 5kL
ポンプエンジン	3	台	120ps 250ps×2 台
雨水ポンプ 600mm	1	台	斜流ポンプ 吐出量 0.75m ³ /s
雨水ポンプ 900mm	2	台	斜流ポンプ 吐出量 1.60m ³ /s
自家発電機設備	1	台	ディーゼルエンジン 108ps 75kVA 220V 60Hz
エンジンポンプ補機設備	1	式	始動空気設備、燃料移送設備、冷却設備、潤滑設備 ほか
電気設備	1	式	受変電設備、計装設備 ほか

主要機器一覧 中川東部排水機場

機 器 名	台 数		規 格
流入ゲート	1	門	鋼製ローラーゲート 幅 3,000mm×高さ 1,500mm
放流ゲート	1	門	鋼製ローラーゲート 幅 3,000mm×高さ 1,500mm
樋管ゲート	1	門	鋼製ローラーゲート 幅 3,000mm×高さ 1,500mm
除塵機	2	台	連続式背面降下前面掻揚型スクリーン巾 40mm
し渣搬出機	1	台	トラフ型ベルトコンベアー7,000×600mm
コンテナ吊上げ機	1	台	揚程 4.0m 定格荷重 0.2t
重油地下タンク	1	基	地下式円筒型 5kL
ポンプエンジン	3	台	90ps 250ps×2 台
雨水ポンプ 500mm	1	台	斜流ポンプ 吐出量 0.50m ³ /s
雨水ポンプ 900mm	2	台	斜流ポンプ 吐出量 1.46m ³ /s
自家発電機設備	1	台	ディーゼルエンジン 98ps 80kVA 220V 60Hz
エンジンポンプ補機設備	1	式	始動空気設備、燃料移送設備、冷却設備、潤滑設備 ほか
電気設備	1	式	受変電設備、計装設備 ほか

ポンプ場運転管理業務委託(除塵作業)仕様書

1. 業務の対象

1) 業務名

ポンプ場運転管理業務委託（除塵作業）

2) 委託場所

- (1) 宮町ポンプ場
- (2) 大口ポンプ場
- (3) 沖スポンプ場
- (4) 外五曲排水機場
- (5) 中川西部排水機場
- (6) 中川東部排水機場

3) 履行期間

令和2年4月1日から令和7年3月31日まで

4) 各ポンプ場の集塵及び建設廃棄物処理施設までの運搬作業

- (1) 上記2)の(1)から(4)の機場における作業回数は次の通りとする。

集塵作業・・・・・・10回/年

運搬作業・・・・・・10回/年

- (2) 上記2)の(5)から(6)の機場における作業回数は次の通りとする。

集塵作業・・・・・・2回/年

運搬作業・・・・・・2回/年

5) 提出書類

- (1) 委託業務完了報告書
- (2) 作業写真
- (3) 日報・年報
- (4) 建設廃棄物処理施設受入証明書

6) 検査方法

完了検査は、上記提出書類により判定する。

7) その他

上記以外の仕様については、三重県県土整備部が定めた「三重県公共工事共通仕様書」最新版による。

ポンプ場運転管理業務委託(除草作業)仕様書

1. 業務の対象

1) 業務名

ポンプ場運転管理業務委託(除草作業)

2) 委託場所

- (1) 宮町ポンプ場
- (2) 大口ポンプ場
- (3) 中川西部排水機場
- (4) 中川東部排水機場

3) 履行期間

令和2年4月1日から令和7年3月31日まで

作業時期については、甲乙協議のもとで施設の維持管理上、不備が生じないように作業時期を決定するものとする。

4) 業務委託内容

除草工 A=8200 m²/年

宮町ポンプ場 除草 A=500 m²(1回刈り)

大口ポンプ場 芝生刈及び除草、低木剪定＋フェンス除草撤去
A=5100m²(1回刈り)

西部排水機場 地上 A=1100 m²(1回刈り)

調整池 A=1200 m²(1回刈り)

東部排水機場 地上 A= 300 m²(1回刈り)

西部排水機場、東部排水機場内においては目地部分の除草を行うこと。

処分に関しては、除塵作業の範囲内とする。

5) 提出書類(年度毎に提出)

- (1) 委託業務完了報告書
- (2) 作業写真

6) 検査方法

完了検査は、上記提出書類により判定する。

7) その他

ポンプ場の上記作業範囲以外の箇所については清潔に保つものとし、適宜清掃、除草、樹木剪定等を

実施することとする。

また上記以外の仕様については、三重県県土整備部が定めた「三重県公共工事共通仕様書」最新版による。